



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年2月13日

上場会社名 マルシェ株式会社
コード番号 7524 URL <https://www.marche.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 洋嗣
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 藤原 徹二
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 06-6624-8100

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,597	4.7	98	—	95	—	70	—
2023年3月期第3四半期	3,435	72.1	△366	—	△347	—	△459	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	7.52	—
2023年3月期第3四半期	△57.26	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,979	425	10.7
2023年3月期	3,648	62	1.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 425百万円 2023年3月期 62百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期(予想)				—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年 3月期の業績予想(2023年 4月 1日～2024年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,880	5.7	83	—	80	—	5	—	0.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	8,550,400 株	2023年3月期	8,550,400 株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	522,130 株	2023年3月期	522,110 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	8,028,270 株	2023年3月期3Q	8,028,290 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7
〔参考〕業態別出退店の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、2023年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に引き下げられたこと等により、経済活動の正常化が進み緩やかな回復傾向が見受けられております。一方、世界的な資源価格の上昇や為替変動による物価上昇、ウクライナ情勢等の長期化の影響などにより、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、消費者の外食需要が経済活動の正常化につれて回復してきたものの、人手不足や原材料価格・光熱費の高騰等も続いており、引き続き厳しい経営環境が予想されております。

このような状況の中、当社は中期ビジョンを「人・おいしさ・楽しさ」をモットーに地域社会からあってよかったと思っていただけるユニークなFC外食企業を目指す」と再定義し、収益改善と再成長の実現に向けて、4つの課題に取り組んでおります。

①「構造改革」…本事業年度は直営店舗のスリム化を図り、収益の見込める店舗を優秀な独立希望社員に譲渡またはリース化を進め、当第3四半期累計期間においては、16店舗の譲渡またはリース化を実現いたしました。

②「既存店の強化」…「本物をおいしくちゃんとやる」をスローガンに掲げ、マルシェグループ全店において、「心の診療所認証店制度」の推進による品質やサービスレベルの向上に取り組むことでお客様満足度の向上に努めております。

③「新たなFCパッケージの創出」…新しい業態モデル、新しいかたちの焼鳥屋「ニューとり屋」、既存業態のリニューアルモデル、ハイブリッド酒場「一（はじめ）」、新しい飲食シーンの確立を目指した、ラーメン居酒屋「麺と音と餃子 HAJIME」を開発いたしました。

④「生産性の向上」…デジタルツールの導入によるお客様にモバイルオーダーでご注文を頂くシステムを導入した店舗は、当第3四半期累計期間において、35店舗となりました。昨今の人手不足やコスト削減への対応に取り組んでまいります。

このような取り組みを行った結果、当第3四半期累計期間における経営成績は、売上高は3,597,338千円（前年同期比4.7%増）、営業利益は98,462千円（前年同期は営業損失366,289千円）、経常利益は95,334千円（前年同期は経常損失347,245千円）、四半期純利益は70,041千円（前年同期は四半期純損失459,698千円）となりました。

【当3四半期の業績の概況】

	前第3四半期 自 2022年4月1日 至 2022年12月31日	当第3四半期 自 2023年4月1日 至 2023年12月31日	対前年同期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高 (百万円)	3,435	3,597	161	4.7
営業利益又は営業損失 (△) (百万円)	△366	98	464	-
経常利益又は経常損失 (△) (百万円)	△347	95	442	-
四半期純利益又は四半期純損失 (△) (百万円)	△459	70	529	-
1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期純損失 (△)	△57円26銭	7円52銭	64円78銭	-

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

資産、負債、純資産及び自己資本比率の状況は下記の通りとなります。

(単位：百万円)

	2023年3月期末	当第3四半期末	増減
資 産	3,648	3,979	330
負 債	3,586	3,553	△32
純 資 産	62	425	363
自己資本比率 (%)	1.7	10.7	9.0

当第3四半期累計期間におきましては、現金及び預金210,332千円の増加、売掛金78,208千円の増加、未収入金59,169千円の増加等により、総資産が前事業年度末に比べ330,791千円増加し、3,979,178千円となりました。

負債は、主に買掛金153,751千円の増加、未払消費税等97,387千円の減少、株主優待引当金53,437千円の減少等により、前事業年度末に比べ32,489千円減少し、3,553,551千円となりました。

純資産は、主に四半期純利益の計上により363,281千円増加し、425,627千円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年11月13日に公表いたしました予想に変更ありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、前会計年度まで4期連続して営業損失、経常損失及び当期純損失を計上しておりましたが、当第3四半期期間において、営業利益98,462千円、経常利益95,334千円、四半期純利益70,041千円を計上しております。

しかしながら、新型コロナウイルスへの対応、ウクライナ情勢の長期化、物価上昇や円安の進行等、依然として今後の先行きについては不透明な状況が続いておりますので、引き続き継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

このような状況の中、当社は第3四半期末の現金及び預金の残高は2,529,525千円であり、複数の金融機関等から資金調達を実施した後も継続した借入により当面の資金を確保しており、重要な資金繰りの懸念はありません。また、コスト圧縮等の対策や既存事業の再構築、デリバリーサービスの強化等により、売上拡大と利益確保に努めることで、業績の更なる回復に努めており、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,319,192	2,529,525
売掛金	308,757	386,965
商品及び製品	33,112	40,523
原材料及び貯蔵品	26,242	23,865
未収入金	61,498	120,668
その他	52,979	55,657
貸倒引当金	△2,991	△3,560
流動資産合計	2,798,791	3,153,645
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	218,027	203,252
土地	149,366	149,366
その他（純額）	18,601	37,612
有形固定資産合計	385,994	390,231
無形固定資産	73,054	63,439
投資その他の資産		
差入保証金	321,542	298,786
その他	88,835	91,973
貸倒引当金	△19,830	△18,898
投資その他の資産合計	390,546	371,861
固定資産合計	849,596	825,533
資産合計	3,648,387	3,979,178
負債の部		
流動負債		
買掛金	337,721	491,473
短期借入金	1,800,000	1,800,000
1年内返済予定の長期借入金	40,000	31,111
未払法人税等	33,487	-
賞与引当金	1,463	1,970
株主優待引当金	53,437	-
資産除去債務	4,000	12,499
その他	450,415	348,723
流動負債合計	2,720,525	2,685,776
固定負債		
長期借入金	385,000	393,889
資産除去債務	105,266	98,696
その他	375,248	375,189
固定負債合計	865,515	867,774
負債合計	3,586,040	3,553,551
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,029,920	699,573
利益剰余金	△2,620,346	70,041
自己株式	△453,386	△453,386
株主資本合計	56,186	416,228

評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,159	9,398
評価・換算差額等合計	6,159	9,398
純資産合計	62,346	425,627
負債純資産合計	3,648,387	3,979,178

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	3,435,535	3,597,338
売上原価	1,367,437	1,486,440
売上総利益	2,068,098	2,110,897
販売費及び一般管理費	2,434,388	2,012,435
営業利益又は営業損失(△)	△366,289	98,462
営業外収益		
受取利息	325	278
受取配当金	588	686
受取家賃	7,208	7,700
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	10,229	-
賃貸収入	4,336	4,173
その他	12,046	9,136
営業外収益合計	34,734	21,974
営業外費用		
支払利息	15,393	21,695
損害賠償金	-	2,766
その他	296	641
営業外費用合計	15,689	25,102
経常利益又は経常損失(△)	△347,245	95,334
特別利益		
固定資産売却益	3,329	769
資産除去債務戻入益	15,156	9,767
特別利益合計	18,486	10,537
特別損失		
固定資産除却損	296	951
固定資産売却損	0	-
減損損失	104,797	28,346
賃貸借契約解約損	1,000	815
特別損失合計	106,093	30,113
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△434,852	75,757
法人税等	24,846	5,716
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△459,698	70,041

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年7月31日を払込期日とする第三者割当による新株式発行に伴い、発行済株式数（A種種類株式）が290株増加し、資本金及び資本準備金はそれぞれ145,000千円増加しております。

また、会社法第447条第1項及び3項並びに第448条第1項及び3項の規定に基づき、2023年7月31日の新株発行と同時に、資本金を145,000千円、資本準備金を961,726千円減少し、その他資本剰余金へ振り替えております。

加えて、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金2,620,346千円を繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損填補を行っております。

3. 補足情報

〔参考〕業態別出退店の状況

		前事業年度					当第3四半期				
		自 2022年4月1日					自 2023年4月1日				
		至 2023年3月31日					至 2023年12月31日				
		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	増減数	期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	増減数
直営店	酔虎伝	8	-	3	5	△3	5	-	1	4	△1
	八剣伝	49	-	9	40	△9	40	1	5	36	△4
	居心伝	5	-	3	2	△3	2	-	1	1	△1
	串まん	1	-	-	1	-	1	-	-	1	-
	八右衛門	4	-	1	3	△1	3	-	1	2	△1
	焼そばセンター	4	-	2	2	△2	2	-	-	2	-
	マルケン	28	-	4	24	△4	24	-	3	21	△3
	その他	6	-	2	4	△2	4	3	1	6	2
	小計	105	-	24	81	△24	81	4	12	73	△8
F C 加盟店	酔虎伝	10	-	1	9	△1	9	-	-	9	-
	八剣伝	215	4	21	198	△17	198	5	14	189	△9
	居心伝	6	2	1	7	1	7	-	-	7	-
	その他	14	1	2	13	△1	13	5	-	18	5
	小計	245	7	25	227	△18	227	10	14	223	△4
合計		350	7	49	308	△42	308	14	26	296	△12